

定期試験についての注意事項

I 受験の心得について

- 1, 正装で受験すること。
- 2, 試験開始5分前には教室に入り、担当の先生の指示した通りに着席する。
- 3, 許可された物や筆記用具以外は机の上に置かない。
- 4, 机の中は空の状態にする。机に落書きがあれば消す。
- 5, 携帯電話やスマホは電源を切った状態で鞆の中へ、また腕時計等も鞆の中へ入れる。
- 6, 試験開始後 30 分以内に入室すれば、遅刻を認め試験を受けることができる。
- 7, 試験終了後も、試験監督が枚数等の確認を終えるまで静かに着席して待つ。

II 追試験について

- 1, 試験を欠席した場合は追試験を提出し、試験期間終了から1週間以内に追試験を受験すること。
- 2, 正当な理由のない欠席者は追試験を受験することは出来ない。

III 不正行為について

- 1, 答えを教えた者、教えられた者、答案を故意に見せた者、覗き見た者、いずれも不正行為とみなす。
- 2, 携帯電話やスマホ、腕時計は身に着けているだけで不正行為とみなす。
- 3, 不正行為が発覚した場合は、その学生の試験期間中の全教科の成績を0点とする。
- 4, 不正行為が発覚した後は、残りの受験は認めず、学生部にて自習するものとする。
- 5, 答案返却時の改ざんも不正行為とみなす。

IV 再試験について

- 1, 本試験と同様に正装で受験すること。
- 2, 不正行為が発覚した場合は、当該試験にさかのぼり、全教科の成績を0点とする。